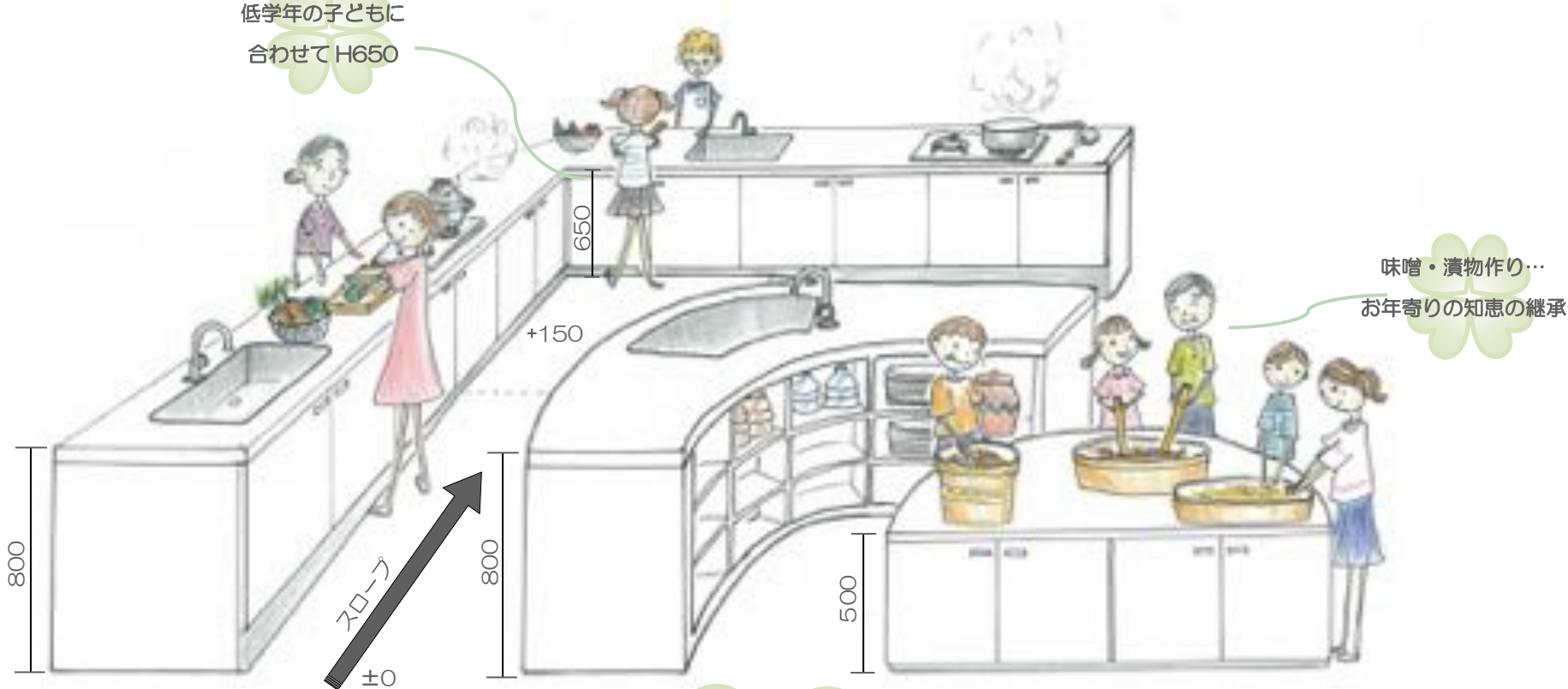


学校 朝活プロジェクト

B: 人に優しいキッチン

空き教室を利用した助け愛キッチン



学校で朝ごはんを食べよう

「朝ごはんの大切さ」…誰もが頭の片隅でわかっているけれど、様々な事情で、きちんと摂れている人は、多くありません。

がっこうをまちのシンボルに

まちぐるみでサポートしよう

地域のお年寄りに、畑仕事やお料理を教わりながら、まちのみんなで健やかになれる場所を、一番身近な学校に！

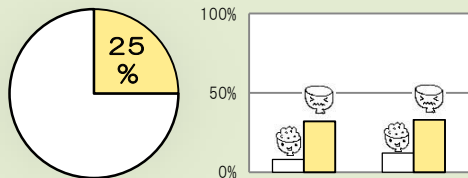
子どもたち

成長期に朝ごはんを食べないと...

- ① 学力・体力の低下
- ② 低体温になる→意欲低下
- ③ イライラ・疲れやすくなる

エネルギー不足の子は75%いる

内閣府「食育白書」



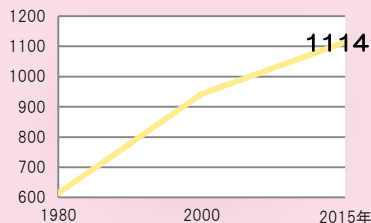
朝食を摂らない・ほとんど摂らない
やる気が起ころない
イライラする

保護者

今や共働き世帯はあたりまえ

子供より先に出勤しなければいけない、ワーキングママも増えています。

2014年 内閣府男女共同参加局



共働き世帯数の増加

学校

少子化に伴い空き教室の増加

文部科学省も学校施設以外の施設としての利用を積極的に推進しています。
(手続きの簡素化など)

2013年空き教室数

64,555室

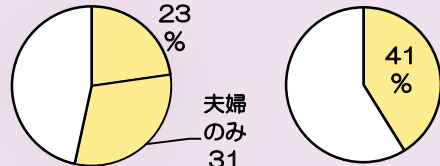
(各地 12.5~25.5%)

高齢者

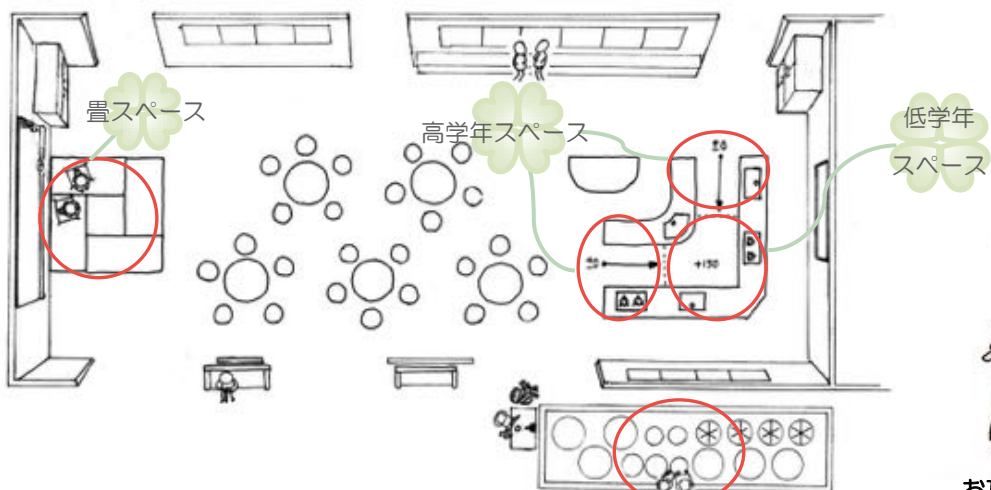
高齢者の「無縁社会」

- ① 社会からの孤立
→生きがいの低下
- ② 認知症などの進行
- ③ 孤独死の増加

2014年「高齢者白書」



高齢者世帯数の増加
3日に一度しか他者と会話しない



お互い顔見知りになると、子供を見守る目が増えて、まちの防犯にもつながります。

◎学校に行くのが楽しみになって早起きできるようになったよ。

◎子供たちに元気をもらえるし誰かの役に立てるのはうれしいわ。

◎早朝出勤ができる分、夜 家族団らんの時間がゆつくり取れるようになりました。

◎授業中の集中力が違います。
◎学力テスト・体力テストの成績もUPしました。

お年寄りは朝時間後もご利用可能です。
クールシェア・ウォームシェアスポットに。

